

第1回 八王子市 がん予防推進計画策定検討委員会 議事要旨

日時:平成24年6月21日(木)

精度管理部会:18時～19時

検討委員会:19時30分～21時

場所:八王子市保健所 別館

精度管理部会

開会 18時

閉会 19時

検討委員会

開会 19時30分

1. 副市長挨拶
 2. 座長挨拶
 3. 委員及び事務局の紹介
 4. 事務局説明・質疑
 - (ア)がん予防対策をとりまく状況
 - (イ)がん死亡者数の推移
 - (ウ)昨年度開催した八王子市がん予防対策検討会の報告
 - (エ)国「がん対策推進基本計画」(新計画)の概要
 5. 「エビデンス(科学的根拠)に基づいたがんの予防」について(座長)
 6. がん予防対策について(ディスカッション)
 7. 今後のスケジュール
 8. その他
- 閉会 21時

議事要旨1. 精度管理部会

【総論】:

がんによる早すぎる死を防ぐため、医療機関ごとの検診体制の精緻な把握等に基づく重点施策の明確化、および精度管理向上のための具体的な取組展開を行っていく。

より精度の高いがん検診の実施には、医療機関ごとの検診実施体制の把握や体制整備を踏まえ、市と医師会の連携による重点施策の明確化と取組実施が必要である。

【各論】議論に挙げた事項:

医療機関機関別の 精緻な実績把握

- ・精検受診率、要精検率等のプロセス指標を検診実施医療機関別、がん検診別に把握することで、さらなる精度管理の向上に資する実態把握を行う。
- ・精検受診の結果を問うアンケートによる結果把握率の向上等により、市として重点的な施策を打つべきポイントを把握する。

対策型検診の 適切な対象者

- ・市の行う対策型検診は、がん検診によって享受するメリットがデメリットを上回るような対象者に対して実施する方向性がより望ましいと考えられる。
- ・がんによる早すぎる死を防ぐため、ポリシーを持ってがん検診制度の提供を行っていくことが望まれる。

精度の高い検診実施 のための体制整備

- ・よりよい精度管理の観点から、検診実施機関のさらなる質の向上が必要と考えられる。
- ・対策型検診の実施機関については、市および医師会が実施する研修会等の検討の場への出席などいくつかの条件を満たした場合の検診実施が推奨される。

議事要旨2. 検討委員会

【総論】:

市民委員を含む様々な立場からの議論により、現状活用できる1次予防に関する科学的根拠を市の予防対策に適切な形で落とし込むための討議を進めていく。

1次予防に関する科学的根拠に基づき、市民生活に与える大きな影響も考慮しながら正確かつ市民に受け入れやすい形での予防対策の発信を本委員会で議論することが必要。

【各論】議論に挙げた事項:

1次予防に関するエビデンスについて

・2次予防であるがん検診だけではなく、1次予防(喫煙対策、ウイルス、食生活、生活習慣等)にも大規模な研究よりがんにかかるリスクに関する科学的根拠が明らかになってきている。

市民生活に対する1次予防の影響について

・1次予防は治療等と違って副作用が生じるものではないものの、市民の生活に直接かかわってくる部分であり、影響が大きい。

・科学的な根拠の部分と市民生活との折り合いをどのようにつけた形で対策の策定につなげるか本委員会で討議する必要がある。

市としての予防対策の市民への発信について

・正しいとされている予防に関するエビデンス(科学的根拠)を、間違いのない形で市民に発信していくことが本委員会の重要な検討課題となる。

・もう一つ、いかに市民に受け入れやすい形で発信していくかの検討が重要な観点と考えられる。

議事要旨2. 検討委員会

【ポイントとなった議論】本委員会の主たる役割

1. 1次予防について大規模な研究ですでに明らかになっている科学的根拠を、正しく市民に伝えること
2. 1次予防に関する科学的根拠を、市民が受け入れやすい形で発信していくこと



市における効果的な1次予防に関する対策の策定